



祝 放送部 2年 S・Nさん (日立市立駒王中学校出身)

第21回 関東地区高校放送コンクール アナウンス部門 出場

日時：令和6年1月28日

会場：ザ・ヒロサワ・シティ会館

出前授業



日立市立助川中学校、駒王中学校、平沢中学校に本校の国語・数学・社会・英語の教員が出向き授業を行いました。

英語ではディベートの基礎について学び、その後、実際にディベート活動を行いました。数学では、高校受験対策の授業を行いました。中学生のみならずにとって有意義な時間だったと思っただけなら幸いです。

被災地訪問 R5.12.10



私が今回の被災地訪問で感じたことはボランティアと避難訓練の大切さです。

最初に訪問したところはローズファクトリーガーデンです。ここは災害で住む家が建たれなくなり、今いらっしゃるのは高齢の方だけでした。お話を伺うと、花壇整備などの仕事は大変だがボランティアに来てくれる人がいるからできている所があると教えてくださり、ボランティアの大切さを改めて感じることができました。

次に訪問したところは大川小学校です。ここは震災当時、避難場所が曖昧だったため多くの生徒と教師が亡くなったところ。語り部の方にお話を伺ったことで避難経路や避難場所を確認することの大切さが分かりました。

被災地訪問は心が痛くなる時もありますがとても良い経験になります。皆さんもぜひ参加してみてください。

2年 關 亜希恵さん (日立市立助川中学校出身)

図書委員企画 R5.12.12



今回の図書委員活動では、図書室に月ごとに飾る掲示物のデザインを考え、制作するというものでした。

この案は先日行われた図書委員研修会にて出た案をもとに、私たちにもできる形に考え直したものです。

前回の図書委員活動では、折り紙を使ったしおりを制作していたこともあり、今回のデザインに折り紙を取り入れながら制作していたクラスや色紙の貼り方を工夫して浮き出すようなデザインのクラスもあり、みんな創意工夫しながら楽しそうに活動していて今回の企画を提案して良かったなと思います。

私は9月を担当しました。お月見をイメージして作ったので、ぜひ図書室に飾りを見に来てください。

2年 安達 柚葉さん (日立市立河原子中学校出身)

2023年を振り返って、2024年へ向けて

2023年は新型コロナウイルスの規制が緩和されたことで、3年生になった私たちの学校生活にも活気が戻ってきたように思います。また、クラスマッチや文化祭などの行事に取り組む際の気持ちも明るくなりました。特に文化祭ではクラスの出し物を何にするか楽しく考えたり、当日は他のクラスをめぐったりしました。家族や他校の友人など、たくさんの方に来場していただき楽しい思い出となりました。

新型コロナウイルスが猛威をふるったこの3年間に、様々なことで我慢を強いられて消極的になってきたと感じています。

私は来年大学に進学する予定です。大学生になったらこれまでにできなかったことや新しいことにチャレンジしたいと思っています。そして、自分を高めて努力していきたいです。

3年 西丸 日陽香さん (高萩市立秋山中学校出身)

今年一年を振り返って改めて感じたことは、仲間と協力して行事などを行うことの大切さです。

今年はクラスマッチや文化祭、修学旅行など様々な学校行事が重なりました。特に修学旅行では4日間を通してあらゆる場面で協力することの大切さを実感しました。班別活動では班のメンバーと事前にどこをまわるかを考え、当日は話し合いをもとに班長として責任を持って行動しました。途中、予定が変更になった時もありましたが臨機応変に対応したり、班をまとめたりと自分の役割をしっかりと果たすことができました。皆で時間を確認したりお互いに交代しながら写真を撮ったりとたくさんの仲間と協力することができました。

来年は3年生になります。希望する進路を叶えられるよう進路活動や勉強を頑張りたいと思います。

2年 大木 姫花さん (日立市立助川中学校出身)

今年を振り返ると、学習面では、計画的に効率よく勉強に取り組むことができました。来年に向けては将来の選択肢を広げるために学力向上を目指し、さらに勉強に励みたいと思います。部活動ではバレーボール部に所属し、今年は多くの経験を積むことができました。来年はその経験を活かし、春高バレーに出場し全国の舞台上で1つでも多く勝ち上がることを目標に精一杯頑張りたいと思います。

私は日立二高に入学し、多くの方々のおかげで充実した毎日を送ることができています。私を支えてくださっているすべての方々に感謝の気持ちを忘れず、恩返しができるよう努力したいと思います。

1年 瀧 凧咲さん (日立市立助川中学校出身)